

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年12月12日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

- 1. GIグレード 0件
- 2. GIIグレード 0件
- 3. GIIIグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋最上階の天井にある排気ダクトの一部が損傷しているのを発見した。当該ダクト部を点検・修理。	
2	1号機	炉心性能計算機点検時、コンピューターサーバーのメモリ領域の一部で、処理できる量を超えるデータを受け入れていたことを確認した。当該サーバーを再起動して解消。	
3	4号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)点検時、スラスト軸受けに劣化(変色)を確認した。当該軸受けを修理。	
4	6号機	廃棄物処理系計装品点検時、原子炉建屋スチームドレン処理系排水槽において液位スイッチの接点不良を確認した。当該スイッチを修理。	
5	その他	1・2号機工具センターにおいて、ダイヤルゲージ(比較測定器)の定期校正をしたところ、1台に精度逸脱を確認した。当該ダイヤルゲージを校正・修理、測定記録への影響を評価。	